



櫛紅葉 (はぜもみじ)

【学校教育目標】

ふるさと中原を担う

志をもった生徒の育成

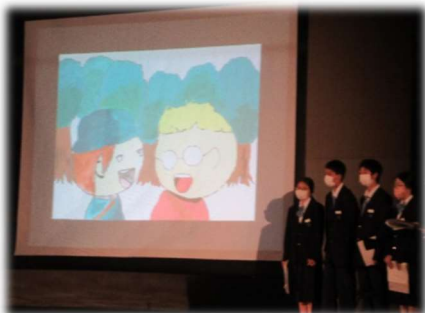
～自律と協働の学校づくりを通して～

発行：令和4年12月1日（木）（文責） 校長 田中 克三

一人一人の個性が輝いた文化発表会

随分時は流れてしまったのですが、10月28日（金）に令和4年度中原中学校文化発表会が開催されました。保護者参観については、人数制限した上に学年別の入れ替えをお願いしたため、十分に満喫いただけなかったかとは思いますが、3年ぶりに全校生徒が一堂に会して開催できたことが何より嬉しい一日でした。

今年のスローガン「Character (個性) ～ 一人一人の個性が輝く虹色の舞台を ～」のもとに、1年生から3年生まで、初めてとは思えないような堂々とした姿でパフォーマンスを繰り広げ、半日開催とは思えないほどの見どころが凝縮した文化発表会でした。



1年生朗読劇「注文の多い料理店」

宮沢賢治の名作を1年生全員がステージに上がって心を込めて朗読。ストーリーに合わせて、これまた一人一枚ずつの個性的な背景画がスライドで示され、いつしか会場は物語の世界へ・・・

2年生発表「中2のハローワーク」

実施できなかった職場体験の代わりに行った職業インタビュー。そのうち4つの職業種について、代表の芸達者たちが「働く人あるある」などショートコント風にまとめてユニークに発表。まさに「未来は無敵大！」

3年生発表「あつまれ 次世代の若者たち」

生徒会活動や修学旅行でも意識的に取り組んできた「SDGs: 17の目標」それぞれの目標に向けて自分たちがどのように行動すべきか、動画とステージでの劇、ダンスを織り交ぜ、楽しませながら主張してくれました。

吹奏楽部演奏

1・2年生主体になった新メンバー中心に「YOASOBI メドレー」などを披露。ラストは先生方もハロウィン仮装して縄跳びダンス！



各種展示発表

各学年や教科等の活動で取り組んだ作品をズラりと展示。どの作品も一人ひとりの想いが表現されていて、個性豊かなものに仕上がっていました。



【保護者対象のWeb アンケートから】

昨年は保護者だけ体育館でしたので、少し寂しい気がしていましたが、今年は全員体育館での観覧でしたので、見る側もする側もいい緊張感があり、とてもよかったと思います。

生徒会の皆さん、実行委員会、先生方の配慮と工夫が随所に感じられました。家での姿ではない子どもの姿を見る機会があまりないので、貴重な時間となりました。

3年生はみんな堂々としていて、しっかりとステージでの発表ができていたと思います。この3年間の成長とみんなのエネルギーを感じることができ、とても感動いたしました。

クラスの想いをこめた ♪美しいハーモニー♪

～合唱コンクールも全校で実施～

文化発表会では、合唱コンクールも実施しました。コロナ禍で練習期間は細心の注意を払いながらの取組となりましたが、本番は3学年7クラスが一堂に会して実施することができました。

その中でも、3年生は3クラスに分かれていることもあって他学年よりも人数が少なく、声量を心配していましたが、見事に美しいハーモニーを体育館に響かせてくれました。審査の結果は以下のとおりですが、結果によらず生徒の達成感に満ち溢れた表情を見ることができ、私自身、久しぶりに心が洗われ、いい気分の日となりました。

【R4合唱コンクール 審査結果一覧】

最優秀賞 3年3組：「忘れることなんかできない」

2年金賞 2年1組：「旅立ちの時

～Asian Dream Dong～」

1年金賞 1年1組：「カリブ夢の旅」

指揮者賞 末安こころ（3年3組）

伴奏者賞 中島くるみ（3年2組）

それぞれの希望の道へ

～3年進路説明会・激励会・三者面談～

11月4日（金）、3年生の進路説明会・激励会が行われ、いよいよ3年生はそれぞれの進路選択をする時期になりました。激励会ではこれからの3年生の頑張り

にエールを贈る意味で、PTA役員の方々から「合格どら焼き」が渡されました（写真）。



今回の説明会を受けて受験校等を家族で話し合い、その結果を11月15日（火）から行われている三者面談で担任が確認をしております。**頑張れ！3年生！**

生演奏の音色に癒され… ♪ふれあいコンサート

11月24日（木）、みやき町芸術文化活動事業協会の主催による「ふれあいコンサート」を本校体育館で実施しました。

はじめに、「レコードコンサート」が企画され、懐かしの「The Beatles」の『Help』を実物の「レコード盤」とプレーヤーで鑑賞しました。「レコード盤」は世界的に人気が再燃しているとお聞きし、私も家の奥に眠っていた「レコード盤」を久しぶりに手にするきっかけになりました。



演奏者は「ラポール・ムジカ デュオ」の平野夕起子さん（ピアノ）と原田貴子さん（バイオリン）のお二人で、生徒にもなじみのある11曲をテンポよく演奏していただき、素敵な音色を聴かせてくださいました。途中、『ひまわりの約束』の演奏時には、生徒代表の平野愛樹さん（2年）の朗読との共演もありました。



ラストは、母親でもあるお二人の思い出の曲MISIAの『アイノカタチ』が演奏されました。生演奏の情操豊かな音色に魅了され、期末テストの事も少しの間忘れることのできる「癒しの時間」となりました。

『アイノカタチ』より
あのね いつの間にか 気づいたんだ
愛に もし カタチがあって
それがすでに わたしの胸に はまってたなら
きつとずっと 今日よりもっと
あなたのことを知るたびに そのカタチはもう
あなたじゃなきゃ きつと隙間を作ってしまうね
あのね 大好きだよ あなたが心の中で
広がってくたび 愛が 溢れ 涙こぼれるんだ